

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

WEB UIの概要.....	92
パソコンからのWEB UIの見かた.....	95
かんたん設定を行う.....	97
モバイルネットワークを設定する.....	99
インターネットWi-Fiの設定を行う.....	112
LAN Wi-Fi設定を行う.....	117
ルーターの設定を行う.....	128
システムの設定を行う.....	146
データ通信量を表示・設定する.....	151
お知らせを確認する.....	160
ソフトウェアの更新に関する設定を行う.....	165
モバイル機器から設定を行う.....	167
LAN Wi-Fi設定を行う.....	172
モバイルネットワークを設定する.....	182
データ通信量を表示・設定する.....	187
お知らせを確認する.....	199
本機の情報を確認する.....	204

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。

本機の対応ブラウザは、「[動作環境（対応OS）](#)」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン（Windows 10）を例にして説明します。

1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

- ・パソコンとの無線LAN接続の方法は「[無線LAN（Wi-Fi）について](#)」、USB接続の方法は「[Windows/パソコンに本機を取り付ける](#)」、「[Macに本機を取り付ける](#)」を参照してください。

2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL（http://web.setting）を入力



- ・必要に応じて「Language」のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

パソコンからWEB UIにログインする

1

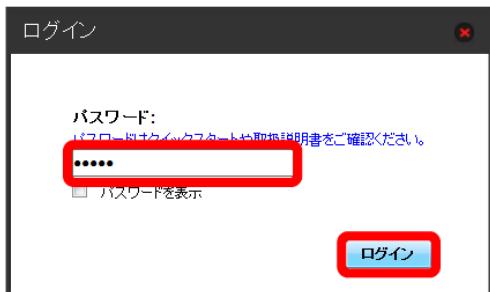
WEB UIホーム画面で [ログイン]



ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 → [ログイン]



画面右上に [ログアウト] ボタンが表示され、ログインが完了します。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティー保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

! WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

WEB UIのログインについては、次の点にご注意ください。

・本機の操作中は、WEB UIにログインできません。本機の表示をロック画面に戻してから、WEB UIにログインしてください。

・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。

・お買い上げ時はSSID BからWEB UIに接続できません。SSID BからWEB UIに接続する場合は、次の操作を行ってください。

設定 → LAN Wi-Fi → 基本設定 で、「SSID B」を オン → 「SSID BからWEB UIへの接続を許可する」のチェックボックスをチェック → 適用

・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

無線LANで接続した端末から、WEB UIでインターネットWi-FiやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

パソコンからのWEB UIの見かた

ホーム画面の見かた



項目	説明
① メインメニュー	メニューを切り替えます。
② 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報や受信レベルを表示します。
③ お客様サポート	ワイモバイルホームページに接続し、504HWのサポートページを表示します。
④ 取扱説明書	ワイモバイルホームページに接続し、504HWの取扱説明書を表示します。
⑤ 接続状態	<p>受信データ通信量： 接続してから現在までの受信データ通信量を表示します。</p> <p>送信データ通信量： 接続してから現在までの送信データ通信量を表示します。</p> <p>通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。</p> <p>電話番号： USIMカードに登録されている本機の電話番号です。</p> <p>WAN IPアドレス： 本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。</p> <p>LAN Wi-Fiステータス： 無線LAN機能がONかOFFかを表示します。</p> <p>接続ユーザー数： 現在、本機に接続されている無線LAN端末の数を表示します。</p>
⑥ 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
⑦ ログイン/ログアウト	WEB UIへのログイン/ログアウトを選択します。

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた

3 4 5 6 7
8 9



The screenshot shows the 'モバイルネットワーク' (Mobile Network) configuration page. At the top, there are several status icons: 'DFS (○)' (indicated by a green line), 'LTE (○)', '日本 (○)', '4G (○)', '3G (○)', and 'Wi-Fi (○)'. Below the icons, there are sections for 'モバイルネットワーク設定' (Mobile Network Settings) and 'モバイルネットワーク検索' (Mobile Network Search). A '適用' (Apply) button is at the bottom right.

項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 DFS通知	DFS : 気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中に点滅して表示されます。
4 ソフトウェア更新通知	○ : 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
5 ネットワークの受信レベル	モバイルネットワーク ● (強) ⇔ ● (弱) ⇔ ○ (○) インターネットWi-Fi ○ (強) ⇔ ○ (弱)
6 ネットワークの種類	モバイルネットワーク 4G : 4G接続中 LTE : LTE接続中 3G : 3G接続中 インターネットWi-Fi ○ : インターネットWi-Fi接続中 (ソフトバンクWi-Fiスポット含む) インターネット接続状態表示 ○ : インターネット接続中に表示されます。 ○ : インターネット未接続のときに表示されます。
7 無線LAN状態表示	○ : 無線LANがONでWi-Fi 2.4GHz帯を使用中に表示されます。 ○ : 無線LANがONでWi-Fi 5GHz帯を使用中に表示されます。 ○ : Wi-Fi通信規格 (2.4G / 5G) の下に表示される数字は、現在、本機に接続されている無線LAN端末数です。
8 電池残量表示	○ (多い) ⇒ ○ (少ない) ○ (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)
9 電池残量表示	

かんたん設定を行う

WEB UIのメインメニューで「設定」を選択すると、かんたん設定画面が表示されます。かんたん設定では、本機のSSIDや認証方式、セキュリティキーなど、無線LAN端末との接続に必要な基本項目を設定できます。設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

かんたん設定を行う

ここで設定する項目は次のとあります。

項目	説明
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

1

メインメニューで [設定]



かんたん設定画面が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

2

LAN Wi-Fi設定の各項目を設定し、**次へ**

かんたん設定

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID: 無線ルーターエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

SSID A

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

次へ

3

設定内容を確認し、**適用**

設定内容の確認

SSID A

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

戻る **適用**

SSIDや認証方式、セキュリティキーなどの設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

ネットワークモードを変更する

アドバンスモードで本機を利用できるように設定します。お買い上げ時のネットワークモードは「標準モード」に設定されています。

- ・標準モードに設定していると、ご利用のデータ通信量によっては通信速度が低速化する場合があります。通信速度の低速化について詳しくは、「[利用データ量に関する通知について](#)」を参照してください。

1

メニューリストで [モバイルネットワーク設定] → モバイルネットワーク



2

ネットワーク設定でモードを選択 → 適用



選択したモードでネットワークに再接続されます。また、ロック画面に設定したネットワークモードが表示されます。

- ・アドバンスマードを選択した場合、お知らせ画面が表示されます。[\[はい\]](#) をタップすると、アドバンスマードで再接続されます。
- ・アドバンスマードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
- ・アドバンスマードはアドバンスマード対応エリアでのみ利用可能です。
- ・国際ローミングを利用する場合は、標準モードに設定してください。

ネットワーク検索を設定する

国際ローミング中は、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで **モバイルネットワーク設定** → **モバイルネットワーク**



2

ネットワーク検索のモードで **手動** → **適用**



3

利用するネットワークを選択 → **OK**



ネットワーク検索が設定されます。

国際ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

メニューリストで [モバイルネットワーク設定] → [モバイルネットワーク]



2

国際ローミングの設定を変更 → [適用]



国際ローミングの設定が変更されます。

・ [オフ] から [オン] に変更した場合は、お知らせ画面が表示されます。 [はい] をクリックすると、国際ローミングの設定が変更されます。

! 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

国際ローミングを利用する場合は、ネットワークモードを標準モードに設定してください。ネットワークモードの設定については「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。

プロファイルを作成する

次の項目を設定してプロファイルを作成します。

項目	説明
プロファイル名	プロファイル名を入力します。
APN	APNを入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
認証方式	認証方式を選択します。

1

メニューリストで モバイルネットワーク設定 → プロファイル管理



かんたん設定

ステップ1/2

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス:

- オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくになりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。
- オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

SSID A:

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

次へ

2

新規プロファイル



かんたん設定

プロファイル管理

プロファイル名: Commercial

APN: *****

ユーザー名: *****

パスワード: *****

認証方式: *****

新規プロファイル

3

各項目を設定 → [適用]



☑ 作成したプロファイルがプロファイル名に表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

プロファイルを編集する

すでに登録されているプロファイルを編集できます。
お買い上げ時に設定されている初期プロファイルおよび現在接続に使用中のプロファイルは編集できません。

1

メニューリストで モバイルネットワーク設定 → プロファイル管理



2

プロファイル名を選択 → 編集



3

各項目を入力 → [適用]



■ 編集した内容が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

プロファイルを削除する

作成済みのプロファイルを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロファイルは削除できません。

1

メニューリストで モバイルネットワーク設定 → プロファイル管理

かんたん設定

ステップ1/2

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

SSID A

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

次へ

2

プロファイル名を選択 → 削除

プロファイル管理

プロファイル名:	Xxxxxxxxxxxxxx
APN:	Xxxxxxxxxxxxxx
ユーザー名:	Xxxxxxxxxxxxxx
パスワード:	*****
認証方式:	自動

削除

3

[はい]

お知らせ

このプロファイルを削除しますか？

はい

いいえ

プロファイルが削除されます。

PINコードについて

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

- ・PIN認証を「オン」に設定すると、電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
- ・PINコードを3回連續で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連續で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。

お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

メニューリストで [モバイルネットワーク設定] → [PINコード管理]



2

「PIN認証」を「オン」→ PINコードを入力→ 適用



電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う（WEB UIから）

1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「`http://web.setting`」と入力する

2

4~8桁のPINコードを入力



The screenshot shows a web page titled "PINコード". It has a form field labeled "PINコード:" containing a redacted PIN code. Below the field is a checkbox labeled "PINコードを表示". A note below the checkbox states: "PINコードは4桁から8桁の数字で入力してください。" and "複数試行回数: 3". At the bottom right is a "適用" button.

3

適用



This screenshot shows the same PIN code input screen as above, but the "適用" button at the bottom right is now highlighted with a red rectangle, indicating it has been clicked.

正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PIN認証を行う（本体から）

1

ディスプレイを上下のどちらかにスライドしてロックを解除



2

4~8桁のPINコードを入力 → [OK]



正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PINコードを変更する

PINコードは、必要に応じて4~8桁のお好きな番号に変更できます。

1

メニュー リストで **モバイルネットワーク設定** → **PINコード管理**



2

「PIN認証」を **変更** → 各項目を設定 → **適用**



PINコードが変更されます。

PIN認証を解除する

PIN認証をOFFにします。

1

メニューリストで [モバイルネットワーク設定] → [PINコード管理]



2

「PIN認証」を [オフ] → PINコードを入力 → [適用]



PIN認証が解除されます。

インターネットWi-Fiの設定を行う

本機は、自宅や会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「インターネットWi-Fi」と呼びます。

インターネットWi-Fi機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。

+ インターネットWi-Fiで新規にネットワークに接続する

メニューリストで **インターネットWi-Fi** → **インターネットWi-Fi** → **ネットワークを追加** → **SSIDを入力** → **認証方式を選択** → **セキュリティキーを入力** → **適用**

入力したSSIDの機器と接続されます。

! インターネットWi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでインターネットWi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

インターネットWi-Fiを設定する

インターネットWi-FiをONにすると、自宅や会社の無線LANルーターや公衆無線LANサービスを利用してWi-Fiでインターネット接続できます。

- ・インターネットWi-Fi機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

メニューリストで **インターネットWi-Fi** → **インターネットWi-Fi**

かんたん設定

ステップ1/2

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなりますが、接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

SSID A
SSID: 504HWa-XXXXXX
認証方式: WPA/WPA2-PSK
暗号化方式: AES
WPAセキュリティキー: *****
SSIDステルス: オフ

次へ

2

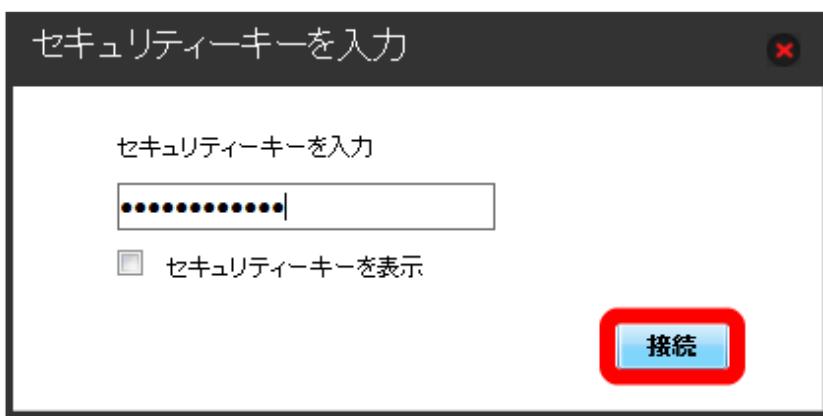
「インターネットWi-Fi」を **オン** → 接続するアクセスポイントの **接続**



- ・**スキャン** をクリックすると、周囲にあるインターネットWi-Fiのアクセスポイントを再検索します。
- ・マルチSSID機能 (SSID B) がONの状態で「インターネットWi-Fi」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

3

セキュリティキーを入力 → **接続**



- 選択したアクセスポイントに接続され、選択したアクセスポイントのSSIDの下に「接続済」と表示されます。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-FiスポットをONにすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

- ・ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

1

メニュー リストで **インターネットWi-Fi** → **インターネットWi-Fi**



2

「インターネットWi-Fi」の **オン** を確認 → 「ソフトバンクWi-Fiスポット」を **オン**



- ・マルチSSID機能 (SSID B) がONの状態で「インターネットWi-Fi」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をクリックすると、マルチSSID機能が自動的にOFFになります。

3

ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードを入力

The screenshot shows the 'Internet Wi-Fi' settings page. The 'SoftBank Wi-Fi Spot' section is visible, featuring a password input field which is highlighted with a red box. The 'On' radio button is selected.

4

適用

The screenshot shows the same 'Internet Wi-Fi' settings page after applying changes. The password field now contains '*****'. The 'Apply' button at the bottom right is highlighted with a red box.

ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了しました。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

接続先の優先度を設定する

接続先に優先順位を設定し、優先的に接続するアクセスポイントを指定できます。

1

メニュー リストで **インターネットWi-Fi** → **優先度管理**



2

優先度を変更したい接続先の /



/ をクリックするたびに接続先の位置が上下に移動し、優先度が設定されます。

- 接続先を編集する場合は、 設定内容を編集 をクリックします。
- 接続先を削除する場合は、 をクリックします。

💡 あらかじめ登録されている接続先

接続先として、あらかじめ4件のソフトバンクWi-Fiスポットが登録されています。この4件の接続先の優先度の変更や削除はできません。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォン、ゲーム機などと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のインターネットWi-Fi機能を使って、インターネットにアクセスできます。

! LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。

ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
端末にSSIDとセキュリティキーを表示	チェックをすると、本体のタッチメニューの SSID をタップしたときに、SSIDとセキュリティキーを表示します。
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティキーを入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式がWEPのときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Aに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**



2

各項目を設定 → 適用



☑ SSID A の LAN Wi-Fi 基本設定が設定されます。

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- SSID Bを利用するには、インターネットWi-Fi機能をOFFにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- SSID BはWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- マルチSSID機能をONにしている場合、SSID Aに最大5台まで、SSID Bに最大4台まで接続することができます。
- マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID BからWEB UIへの接続を許可する	SSID Bに接続している無線LAN端末からWEB UIに接続できるようにするかどうかを設定します。
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式がWEPのときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。
プライバシーセパレーター	SSID Bに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **基本設定**



2

「SSID B」を **オン**

- ・インターネットWi-Fi機能がONの状態で「SSID B」の **オン** をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。[はい] をクリックすると、インターネットWi-Fi機能が自動的にOFFになります。

3

各項目を設定 → **適用**

- SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
国	無線LANを使用する国名を設定します。
通信規格	無線LANの通信規格を設定します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。インターネットWi-Fi機能がONのときは自動のみ選択できます。
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。 この設定項目は、マルチSSID機能（SSID B）をONにしているときにのみ表示されます。
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がONの場合でも、無線LAN機能はOFFになりません。
無線LAN機能をオフにするまでの時間 (分)	スリープ設定がONのときに、無線LAN機能を自動的にOFFにするまでの時間を設定します。
圏外時Wi-Fi自動切斷	本機がネットワークの圏外になったとき、無線LAN端末との通信を自動的に切斷するかどうかを設定します。
周波数幅	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。 通信で使用する帯域を20MHzまたはAuto（自動設定）から選択します。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **詳細設定**

かんたん設定

ステップ1/2

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSID A

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

次へ

2

各項目を設定 → 適用



LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

MACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可／禁止を設定し、セキュリティ機能を強化できます。

- ・マルチSSID機能（SSID B）をONにしている場合は、SSID BでもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

メニューリストで **[LAN Wi-Fi]** → **MACアドレスフィルタリング**



2

「MACアドレスフィルタリング」で **許可** / **拒否** → MACアドレスを入力 → **適用**



・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に **適用** をクリックしてください。

3

(はい)



MACアドレスフィルタリングが設定されます。

MACアドレスフィルタリングを解除する

登録したMACアドレスが消去され、MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

メニューリストで [LAN Wi-Fi] → [MACアドレスフィルタリング]



2

「MACアドレスフィルタリング」で [オフ] → [適用]



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

3

(はい)



- MACアドレスフィルタリングが解除されます。

DHCPを設定する

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間(秒)	IPアドレスのリース時間を設定します。

1

メニューリストで **LAN Wi-Fi** → **DHCP**

かんたん設定

ステップ1/2

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID: 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSID A

SSID: 504HWa-XXXXXX

認証方式: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: AES

WPAセキュリティキー: [*****]

SSIDスタイル: オフ

次へ

2

各項目を設定 → **適用**

DHCP

IPアドレス設定

IPアドレス: 192.168.128.1

サブネットマスク: 255.255.255.0

DHCPサーバー設定

DHCPサーバー: オン オフ

開始IPアドレス: 192.168.128.100

終了IPアドレス: 192.168.128.200

DHCPリース時間(秒): 86400

適用

DHCPが設定されます。

ルーターの設定を行う

ファイアウォールやIPアドレスのフィルタリングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

1 ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。

ここで設定できる項目は次のとあります。

項目	説明
ファイアウォール	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
WAN側ポートping応答	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。

1

メニューリストで **ルーター設定** → **ファイアウォール**

かんたん設定

かんたん設定ではLAN Wi-Fiに関する基本的な設定ができます。途中で「ホーム」ボタンを押すと、それまでの変更内容は保存せずに、ホーム画面に戻ります。

SSID 無線ローカルエリアネットワーク(LAN Wi-Fi)の名前として、最大32文字までの半角英数字記号を設定できます。

SSIDステルス

オン: 無線LAN端末からSSIDを検索できなくなります。第三者にSSIDを知られにくくなります。接続する場合SSIDの入力が必要になります。

オフ: 無線LAN端末からSSIDを検索し、接続することができます。

SSID A

SSID:	504HWa-XXXXXX
認証方式:	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式:	AES
WPAセキュリティキー:	*****
SSIDステルス:	オフ

次へ

2

各項目を設定 → **適用**

ファイアウォール

ファイアウォール機能を設定します。ファイアウォールを有効にすると、IPアドレスフィルタリング及びWAN側ポートPing応答を設定することができます。

ファイアウォール
 IPアドレスフィルタリング
 WAN側ポートping応答

適用

■ ファイアウォールが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
LAN IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
WAN IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。
WANポート	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで [ルーター設定] → [IPアドレスフィルタリング]

- ファイアウォール設定のIPアドレスフィルタリングを有効にすることを促すメッセージが表示された場合は、「[ファイアウォールを設定する](#)」を参考照し、ファイアウォールで「IPアドレスフィルタリング」にチェックをつけてから操作してください。

2

追加

3

各項目を入力 → OK

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WAN IPアドレス: 指定したLAN IPアドレス/WAN IPアドレスからアクセスできません。
- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効化されません。

操作	ステータス	プロトコル	WANポート	WAN IP アドレス	LANポート	LAN IP アドレス
OK キャンセル	オフ	TCP/UDP				

適用

- ステータスを [オン] になると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。
- ステータスを [オフ] になると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

IPアドレスフィルタリング

設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。

- LAN/WAN IPアドレス: 指定したLAN IPアドレス/WAN IPアドレスからアクセスできません。
- LAN/WANポート: LAN/WANポートの値の範囲は1から65535です。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効化されません。

操作	ステータス	プロトコル	WANポート	WAN IP アドレス	LANポート	LAN IP アドレス
編集 削除	オフ	TCP/UDP				

適用

IPアドレスフィルタリングが設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

メニューリストで [ルーター設定] → [IPアドレスフィルタリング]

かんたん設定

SSID: 504HWa-XXXXXX
認証方式: WPA/WPA2-PSK
暗号化方式: AES
WPAセキュリティキー:
SSIDステルス: オフ

2

[削除]

操作	編集
	削除

3

[はい]

このルールを削除しますか?

はい いいえ

4

適用



☑ IPアドレスフィルタリングの設定が削除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
WANポート	送信元ポート番号を設定します。
LAN IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。
LANポート	サーバーとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

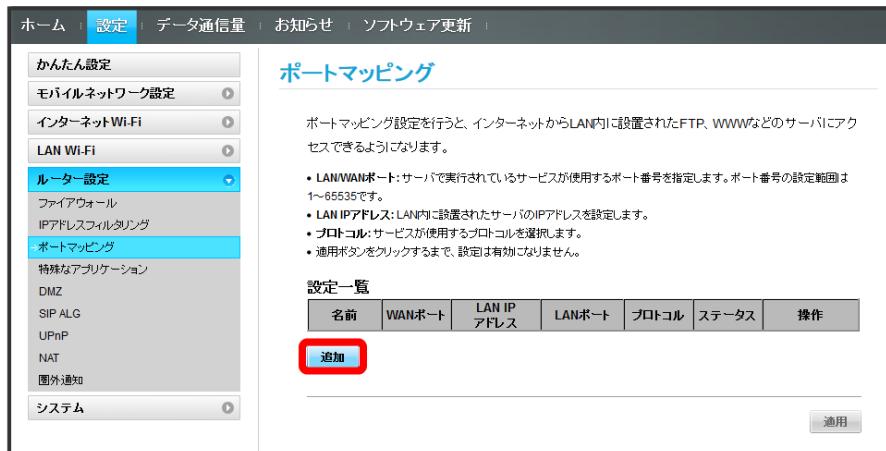
1

メニューリストで [ルーター設定] → [ポートマッピング]



2

[追加]



3

各項目を入力 → OK

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
				TCP/UDP	オフ	OK キャンセル

- ・ステータスを [オン] にすると、ポートのマッピングが有効になります。
- ・ステータスを [オフ] にすると、ポートのマッピングが無効になります。マッピングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。

4

適用

🏁 ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

1

メニューリストで [ルーター設定] → [ポートマッピング]



2

削除



3

(はい)



4

適用

ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。

- LAN/WANポート: サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。ポート番号の設定範囲は1~65535です。
- LAN IPアドレス: LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。
- プロトコル: サービスが使用するプロトコルを選択します。
- 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

名前	WANポート	LAN IP アドレス	LANポート	プロトコル	ステータス	操作
						適用

☒ ポートマッピングの設定が削除されます。

特殊なアプリケーションを設定する

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特殊なアプリケーションが利用できるようにします。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	名前を設定します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
起動ポート	制御データ用のポート番号を設定します。
起動プロトコル	制御データ用のプロトコルを選択します。
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。
オープンポート	データ転送用のポート番号を設定します。
操作	ルールを登録したり削除したりします。

・ 使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで ルーター設定 → 特殊なアプリケーション



2

追加



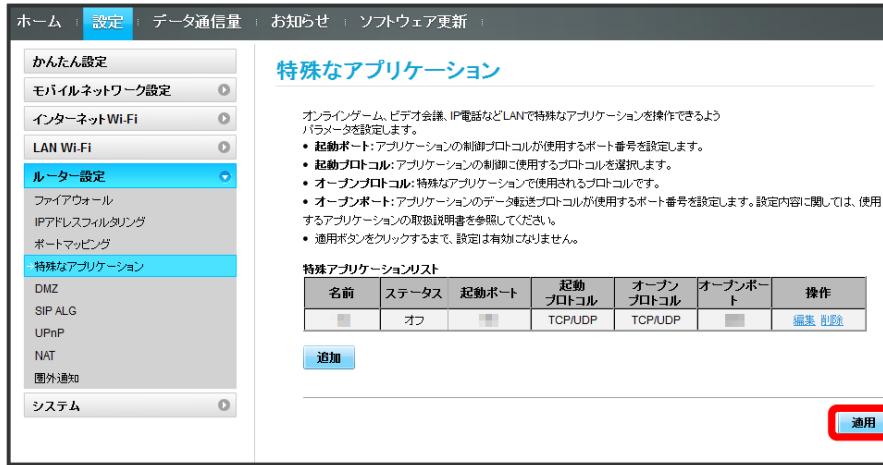
3

各項目を入力 → OK



4

適用



特殊なアプリケーションの設定が登録されます。

特殊なアプリケーションを解除する

1

メニューリストで [ルーター設定] → [特殊なアプリケーション]



2

[削除]



3

(はい)



4

適用



☒ 特殊なアプリケーションの設定が削除されます。

DMZを設定する

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
DMZ	DMZホストを設定するかどうかを選択します。
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。

1

メニューリストで [ルーター設定] → [DMZ]



2

各項目を設定 → [適用]



■ DMZホストの設定が適用されます。

SIP ALGを設定する

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
SIP ALG ¹	SIP ALG機能をONにするかどうかを選択します。
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を入力します。

- SIP ALGは、本機と接続した端末でSIPアプリケーション（例：X-Lite、Yate、Sipdroid等）を利用する際に必要となります。SIPアプリケーションで正常に通話ができない場合は、「SIP ALG」のチェックを外す → [適用] → 「SIP ALG」のチェックを付ける → [適用]を実行後、SIPアプリケーションを再起動してください。
- ・使用するアプリケーションの取扱説明書も参照してください。

1

メニューリストで ルーター設定 → SIP ALG



2

各項目を設定 → [適用]



SIP ALGの設定が適用されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセンジャーソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
UPnP	UPnPを利用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで [ルーター設定] → [UPnP]

かんたん設定

モバイルネットワーク設定

インターネットWi-Fi

LAN Wi-Fi

ルーター設定

- ファイアウォール
- IPアドレスフィルタリング
- ポートマッピング
- 特殊なアプリケーション
- DMZ
- SIP ALG
- UPnP**
- NAT
- 国外通知
- システム

SSID A
SSID: 504HWa-XXXXXX
認証方式: WPA/WPA2-PSK
暗号化方式: AES
WPAセキュリティキー: *****
SSIDステルス: オフ

次へ

2

[オン] / [オフ] → [適用]

UPnP

ユニバーサルプラグアンドプレイ(UPnP)を使用することにより、対応アプリケーションで複雑な設定をすることなく音声通話などのアプリケーションを利用できます。

UPnP: オン オフ

適用

UPnPの設定が適用されます。

NATを設定する

LAN内で利用しているプライベートIPアドレスをグローバルIPアドレスに変換して、インターネット接続することができます。
ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
Cone	提供されるセキュリティは低いが、アプリケーションの正常な動作を実現することが可能となります。 ゲーム機器のアプリをはじめ、お客様のアプリとの互換性が高くなります。
Symmetric	よりセキュリティ要件の高いゲートウェイで展開されます。
Tcp Nat時間(秒)	TCPセッション確立後、通信をしていない状態でセッションを保持できる時間を設定できます。入力できる値は300~43200秒です。
Udp Nat時間(秒)	通信をしていない状態でUDPステート管理を保持できる時間を設定できます。入力できる値は120~3600秒です。

1

メニューリストで ルーター設定 → NAT



2

Cone / Symmetric → 各項目を入力 → 適用



☑ NATの設定が適用されます。

■ 圏外通知を設定する

圏外になったとき、本機を経由してインターネットにアクセスしている端末のブラウザに、圏外であることを通知するかどうかを設定します。

1

メニューリストで [ルーター設定] → [圏外通知]



2

[オン] / [オフ] → [適用]



圏外通知の設定が適用されます。

システムの設定を行う

本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、本機の初期化や再起動を実行できます。

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名（504HW）です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

1

メニューリストで **システム** → **端末情報**

The screenshot shows the 'System' > 'Device Information' configuration screen. On the left, a sidebar lists 'kanbanseisetsu' (Basic Settings) with options: モバイルネットワーク設定 (Mobile Network Setting), インターネットWi-Fi (Internet Wi-Fi), LAN Wi-Fi, ルーター設定 (Router Setting), システム (System), and 端末情報 (Device Information). The '端末情報' option is highlighted with a red box. The main panel displays the 'kanbanseisetsu' configuration with a sub-header 'SSID A'. It includes fields for SSID (504HWa-XXXXXX), 認証方式 (Authentication Method: WPA/WPA2-PSK), 暗号化方式 (Encryption Method: AES), WPAセキュリティキー (WPA Security Key: masked), and SSIDステルス (SSID Stealth: Off). A blue '次へ' (Next) button is at the bottom right.

端末情報が確認できます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

- セキュリティ保護のため、ログインパスワードは定期的に変更することをおすすめします。
- ログインパスワードを設定する際は、安全レベルがより高くなるものに設定してください。

1

メニューリストで [システム] → ログインパスワード変更



2

現在のパスワードを入力 → 新しいパスワードを入力 → 新しいパスワードを再入力 → 適用



新しいパスワードが設定され、WEB UIホーム画面に戻ります。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- ・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- ・本機のリセットボタンからもリセットすることができます。「[本体について](#)」のリセットボタンについての説明を参照してください。

1

メニューリストで **システム** → **オールリセット**



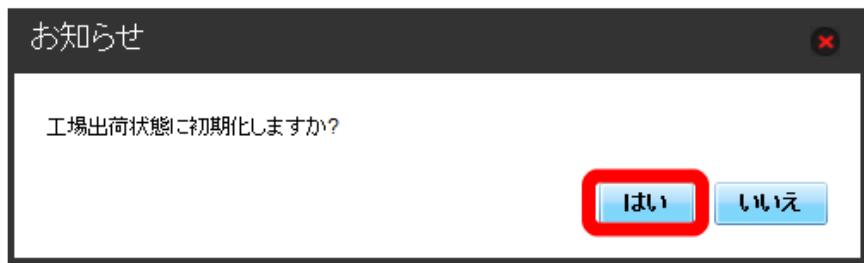
2

オールリセット



3

[はい]



- 本機が再起動し、お買い上げ時の設定に戻ります。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

本機を再起動する

1

メニューリストで システム → 再起動



2

再起動



3

(はい)



本機が再起動されます。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。インターネットWi-Fiを利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

メインメニューで [データ通信量]



データ通信量が表示されます。

・[データ通信量設定] で設定した最大通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

表示するデータ通信量を設定する

ホーム画面に表示するデータ通信量を、「標準モード」、「アドバンスモード」または2つのモードの合計値のいずれかに設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

表示するデータ通信量を選択 → 適用



表示するデータ通信量が設定されます。

・アドバンスマードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

自動リセット日を選択 → 適用



データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・数値は1~31の範囲で選択が可能です。
- ・自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、本機のホーム画面にアイコン表示などで通知します。

- ・本機のホーム画面にデータ通信量を表示する設定で「当月」を選択している場合、ホーム画面に  (バー表示アイコン) が表示されます。最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、データ通信量のバーが  (最大通信量オーバーAIKON) に変わります。なお、ホーム画面へのデータ通信量の表示は、本機でのみ設定可能です。WEB UIでは設定できません。
- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただ際の目安としてご利用ください。

1

メインメニューで **データ通信量**



2

設定



3

最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 適用



■ 最大通信量が設定されます。

- ・数値は1~999の範囲で入力が可能です。
- ・GB/MBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

データ通信量をリセットする

1

メインメニューで [データ通信量]



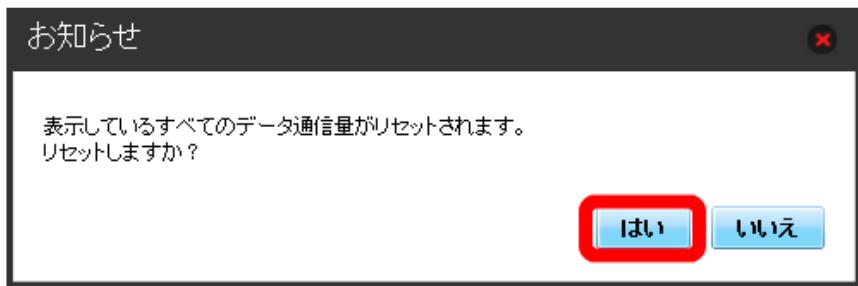
2

[リセット]



3

[はい]



- データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

[お知らせを確認する](#)

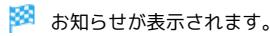
1

メインメニューで お知らせ



2

確認するお知らせを選択



確認したお知らせを削除する

1

メインメニューで お知らせ



2

お知らせを選択



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

3

削除



4

(はい)



☑ ポップアップ画面が表示され、お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

メインメニューで [お知らせ]



2

削除するお知らせにチェックを付ける



- 「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

3

削除



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

4

(はい)



- ☑ ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

ソフトウェアの更新に関する設定を行う

ソフトウェアの更新に関する設定を行います。

自動更新を **オン** にすると、ソフトウェアを自動的に更新します。 **オフ** にすると、新しいソフトウェアがあるかどうかは確認しますが、自動的に更新されません。

ソフトウェアの自動更新を設定する

1

メインメニューで **「ソフトウェア更新」**



2

オン / **オフ**



■ ソフトウェア自動更新機能の **オン** / **オフ** が切り替わります。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

ソフトウェアの更新を行う

1

メインメニューで **ソフトウェア更新**



2

更新



🏁 最新のソフトウェアを確認します。

・ソフトウェアが最新の場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。」と表示されます。最新でない場合は、ソフトウェアが更新されます。

💡 ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからWEB UIにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。

モバイル機器からWEB UIを起動する

- ・すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- ・モバイル用WEB UIとパソコン用WEB UIとでは、利用できる機能が異なります。

1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

- ・無線LAN接続の方法は、「[無線LAN（Wi-Fi）について](#)」を参照してください。

2

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄にURL (<http://web.setting>) を入力

 WEB UIホーム画面が表示されます。

モバイル機器からWEB UIにログインする

1

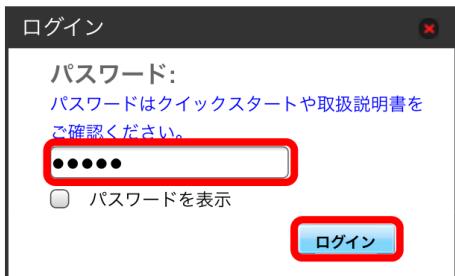
WEB UIのホーム画面で [設定]



☑ ログイン画面が表示されます。

2

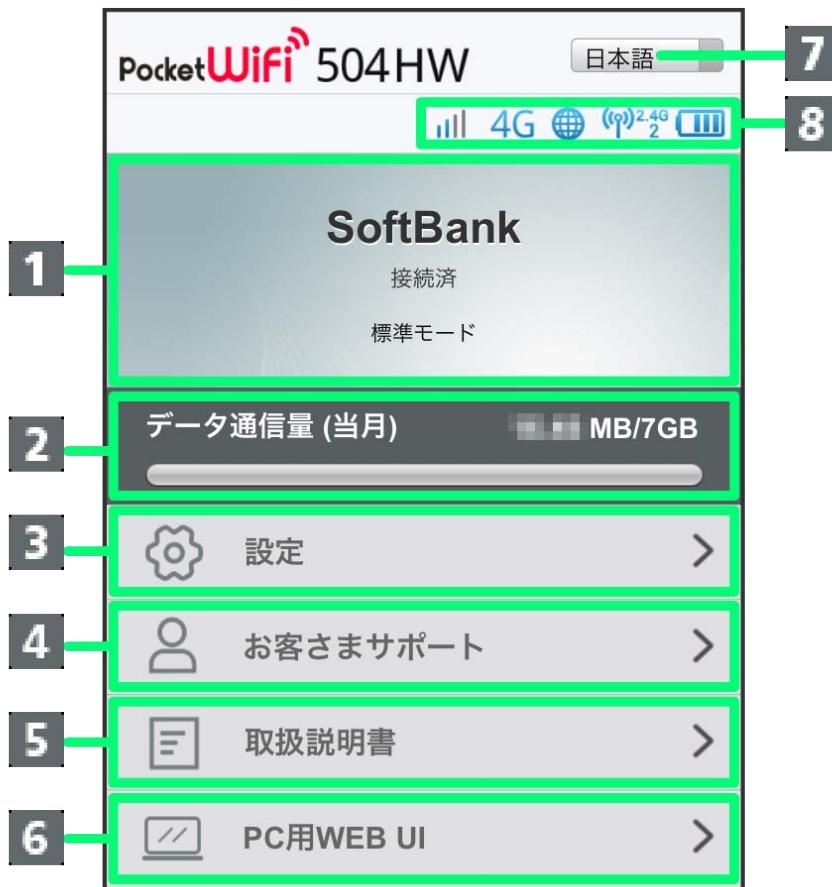
ログインパスワードを入力 → ログイン



☑ 設定画面が表示されます。

- ・お買い上げ時、ログインパスワードには「admin」が設定されています。ログインパスワードについては、「[WEB UIのログインパスワードを変更する](#)」を参照してください。

モバイル機器からのWEB UI画面の見かた



項目	説明
1 接続先ネットワーク	接続されているネットワークの情報を表示します。
2 現在のデータ通信量 (当月)	接続してから現在までのデータ通信量を表示します。
3 設定¹	各機能の設定画面が表示されます。
4 お客さまサポート	ワイモバイルのホームページに接続し、504HWのサポートページを表示します。
5 取扱説明書	ワイモバイルのホームページに接続し、504HWの取扱説明書を表示します。
6 PC用WEB UI	パソコン版のWEB UI画面を表示します。
7 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

 : 気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中に点滅して表示されます。

・ソフトウェア更新通知

 : 更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。

・お知らせ

 : 通信速度低速化などのお知らせを受信したときに表示されます。

・モバイルネットワーク受信レベル

 (強) ⇔  (弱) ⇔  (圏外) (圈外)

・ネットワークの種類

 : 4G接続中

 : LTE接続中

 : 3G接続中

⑧ アイコン表示

・インターネットWi-Fi

 : インターネットWi-Fi接続中 (ソフトバンクWi-Fiスポット含む)

・インターネット接続状態表示

 : インターネット接続中に表示されます。

 : インターネット未接続のときに表示されます。

・無線LAN状態表示

 : 無線LANがONでWi-Fi 2.4GHz帯を使用中に表示されます。

 : 無線LANがONでWi-Fi 5GHz帯を使用中に表示されます。

Wi-Fi通信規格 (2.4G／5G) の下に表示される数字は、現在、本機に接続されている無線LAN端末数です。

・電池残量表示

 (多い) ⇒  (少ない)

 (点滅) : 電池残量がほとんど残っていない (要充電)

1 WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

ホーム画面以外の画面の見かた



項目	説明
① ログアウト	ログアウトします。
② ホーム	ホーム画面に戻ります。
③ メニュー	各機能の設定画面を表示します。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

LAN Wi-Fi設定を行う

LAN Wi-Fiのスリープ設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スリープ設定	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的にOFFにするかどうかを設定します。ただし充電中は、スリープ設定がONの場合でも、無線LAN機能はOFFになりません。

1

WEB UIのメニューで **設定**

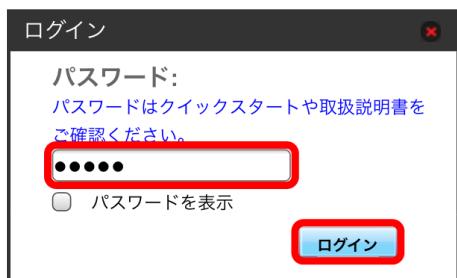


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**



設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



4

スリープまでの時間を設定 → 適用

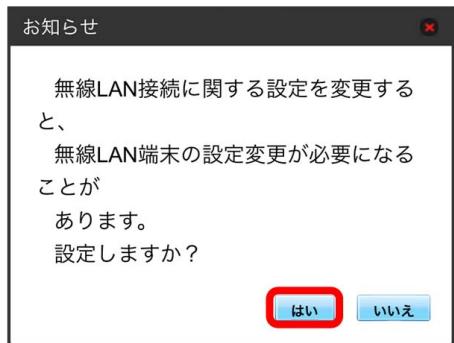


・「オフ」を選択すると、スリープ設定がOFFになります。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

(はい)



- ☑ スリープ設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う (SSID A)

SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。

- ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WPAセキュリティーキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティーキーを入力します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。

- 「セキュリティーキーを表示」にチェックを付けると、入力したWPAセキュリティーキー、WEPキー1~4を表示できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

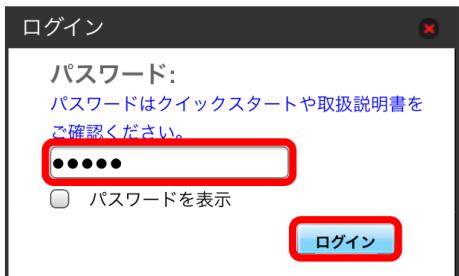


ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

[LAN Wi-Fi]



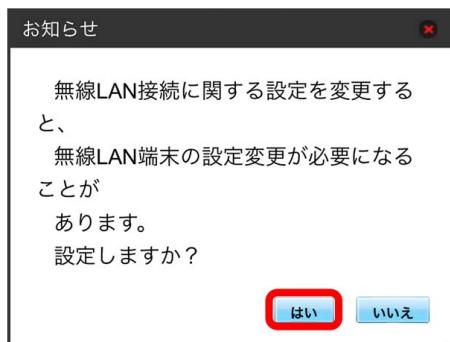
4

各項目を設定 → [適用]



5

(はい)



SSID A の LAN Wi-Fi 基本設定が設定されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

マルチSSID機能をONにする (SSID B)

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

- SSID Bを利用するには、インターネットWi-Fi機能をOFFにする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
- SSID BはWPA/WPA2の暗号化方式には対応していません。
- マルチSSID機能をONにしている場合、SSID Aに最大5台まで、SSID Bに最大4台まで接続することができます。
- マルチSSID機能をONにしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。
- ここで設定する項目は次のとあります。

項目	説明
SSID	SSID (ネットワーク名) を設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
WEPキー1~4	認証方式で「自動」「Open」「Shared key」のいずれかを選択し、暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。WEPキーを入力します。
デフォルトキー	既定値のWEPキーを設定します。

- 「セキュリティキーを表示」にチェックを付けると、入力したWEPキー1~4を表示できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

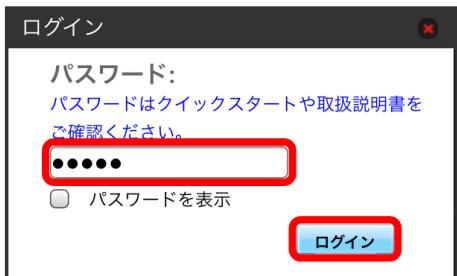


ログイン画面が表示されます。

- ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

LAN Wi-Fi



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

4

「SSID B」を **オン**

- ・インターネットWi-Fi機能がONの状態で「SSID B」の **オン** をタップすると、お知らせ画面が表示されます。 **はい** をタップすると、インターネットWi-Fi機能が自動的にOFFになります。

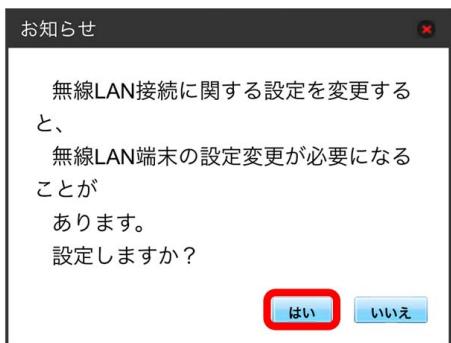
5

各項目を設定 → 適用



6

[はい]



- SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

モバイルネットワークを設定する

本機で4G/LTE/3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

ネットワークモードを変更する

アドバンスマードで本機を利用できるように設定します。お買い上げ時のネットワークモードは「標準モード」に設定されています。

- ・標準モードに設定していると、ご利用のデータ通信量によっては通信速度が低速化する場合があります。通信速度の低速化について詳しくは、「[利用データ量に関する通知について](#)」を参照してください。

1

WEB UIのメニューで **設定**

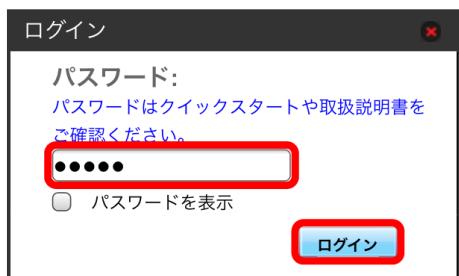


ログイン画面が表示されます。

- ・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → **ログイン**



設定画面が表示されます。

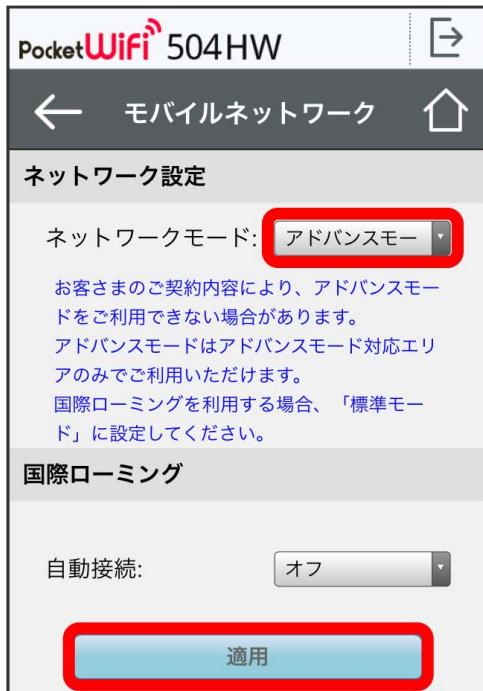
3

モバイルネットワーク



4

ネットワークモードの設定を変更 → 適用



選択したモードでネットワークに再接続されます。また、ロック画面に設定したネットワークモードが表示されます。

- ・アドバンスモードを選択した場合、お知らせ画面が表示されます。[はい] をタップすると、アドバンスモードで再接続されます。
- ・アドバンスモードは、ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
- ・アドバンスモードはアドバンスモード対応エリアでのみ利用可能です。
- ・国際ローミングを利用する場合は、標準モードに設定してください。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

国際ローミングを設定する

海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

WEB UIのメニューで **設定**

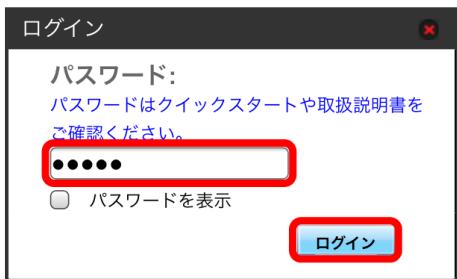


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

モバイルネットワーク



4

国際ローミングの設定を変更 → 適用



国際ローミングの設定が変更されます。

- ・「オフ」から「オン」に変更した場合は、お知らせ画面が表示されます。【はい】をクリックすると、国際ローミングの設定が変更されます。
- ・国際ローミング中はモバイルネットワークを手動で設定できます。詳しくは、「モバイルネットワークを設定する」を参照してください。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

!■ 海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

国際ローミングを利用する場合は、ネットワークモードを標準モードに設定してください。ネットワークモードの設定については「[ネットワークモードを変更する](#)」を参照してください。

データ通信量を表示・設定する

本機のデータ通信量を確認できます。また、データ通信量の最大通信量や、データ通信量のリセット日などを設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はお問い合わせ窓口にご確認ください。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されます。また、当日から最大3日前までのデータ通信量も表示されます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

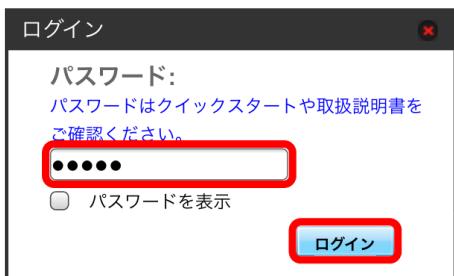


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

データ通信量



☑ データ通信量が表示されます。

- ・**「データ通信量設定」**で設定した最大通信量の、現在までのデータ通信量が表示されます。最大通信量の設定については「[最大通信量を設定する](#)」を参照してください。

表示するデータ通信量を設定する

ホーム画面に表示するデータ通信量を、「標準モード」、「アドバンスモード」または2つのモードの合計値のいずれかに設定できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

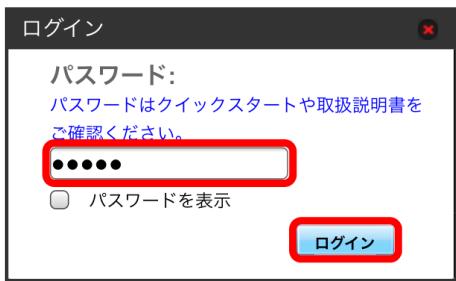


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 **3** に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

データ通信量



4

表示するデータ通信量を選択 → 適用



表示するデータ通信量が設定されます。

・お客様のご契約内容により、アドバンスモードをご利用できない場合があります。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

WEB UIのメニューで **設定**

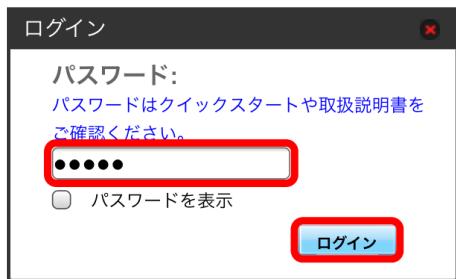


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

3

データ通信量



4

自動リセット日を選択 → 適用



データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

- ・ 数値は1~31の範囲で選択が可能です。
- ・ 自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

💡 「リセット」と「自動リセット」について

「リセット」と「自動リセット」では、リセットする内容が異なります。

「リセット」は、当月、当日、1日前、2日前、3日前のすべてのデータ通信量を即時にリセットします。

「自動リセット」は、当月のデータ通信量のみを、設定した自動リセット日から翌日に変わるタイミングでリセットします。リセット日以降のデータ通信量は引き続き累積します。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。

- ・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

WEB UIのメニューで [設定]

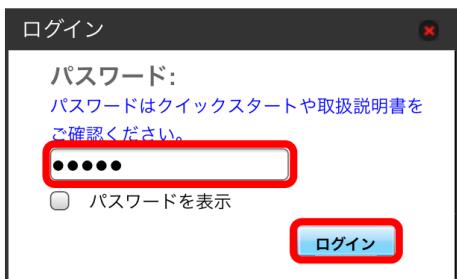


ログイン画面が表示されます。

- ・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → [ログイン]



設定画面が表示されます。

3

データ通信量



4

最大通信量の数値を入力 → 単位を選択 → 適用



最大通信量が設定されます。

- ・ 数値は1~999の範囲で入力が可能です。
- ・ GB／MBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

| データ通信量をリセットする

1

WEB UIのメニューで **設定**

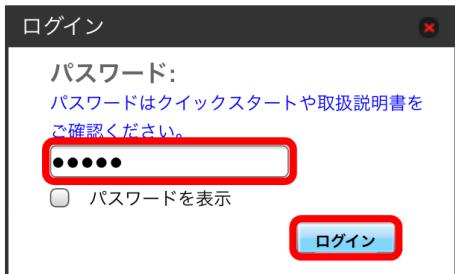


☑ ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



☑ 設定画面が表示されます。

3

データ通信量



4

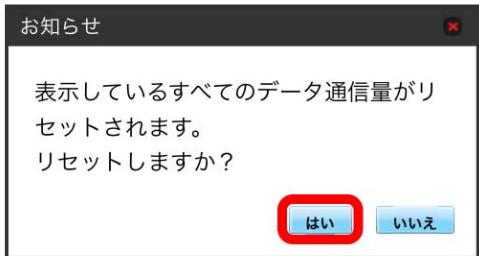
リセット



各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

(はい)



☑ データ通信量がリセットされます。

お知らせを確認する

お知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

1 お知らせを確認する

1

WEB UIのメニューで [設定]

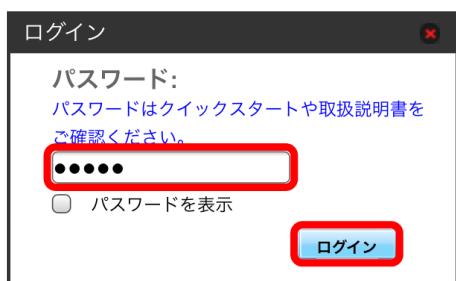


■ ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → [ログイン]



■ 設定画面が表示されます。

3

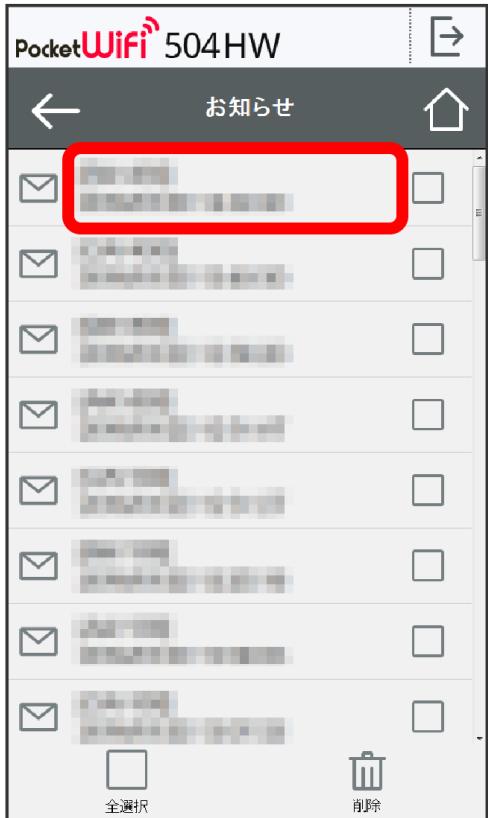
お知らせ



お知らせの一覧が表示されます。

4

確認するお知らせを選択



お知らせが表示されます。

お知らせを選択して削除する

1

WEB UIのメニューで [設定]

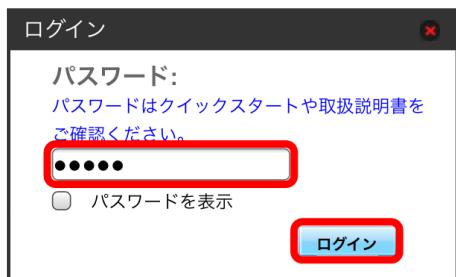


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

504HW

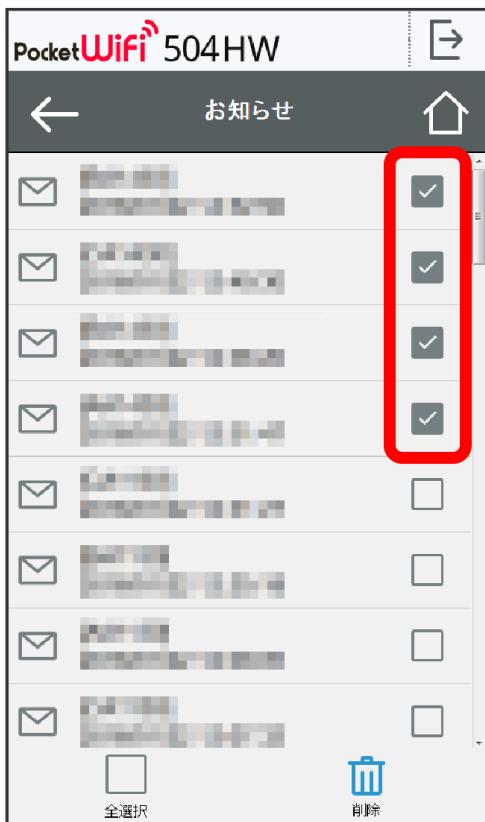
3

お知らせ



4

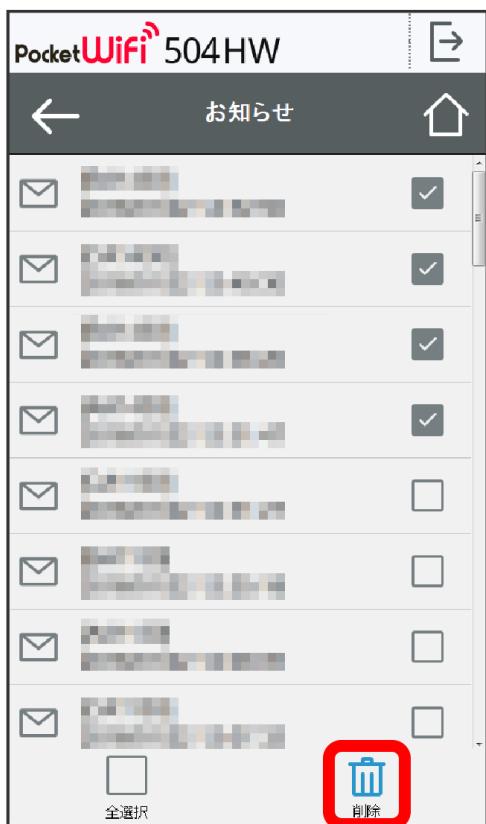
削除するお知らせにチェックを付ける



- 「全選択」にチェックを付けると全件を選択できます。

5

削除



6

はい



ポップアップ画面が表示され、選択したお知らせが削除されます。

本機の情報を確認する

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

項目	説明
機種名	本機の機種名（504HW）です。
IMEI	本機の製造番号です。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンです。
WEB UIバージョン	現在のWEB UIのバージョンです。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。

1

WEB UIのメニューで **設定**

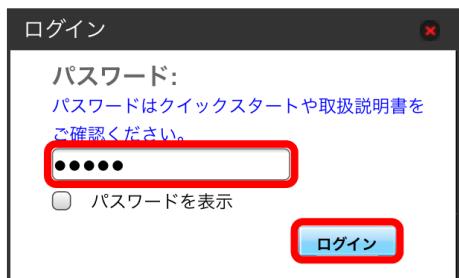


ログイン画面が表示されます。

・ログインしている場合は、手順 3 に進みます。

2

ログインパスワードを入力 → ログイン



設定画面が表示されます。

3

端末情報



端末情報が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

